

令和6年度 岸和田市指定管理者モニタリングチェックシート

1. 基本情報

施設名（所在地）	岸和田市営自転車等駐車場（岸和田市宮本町45-13）他11施設		
指定管理者名	野里電気工業・ミディ 総合管理共同企業体		
指定管理料	107,895,000円	指定管理期間	令和6年4月1日～令和10年3月31日
公募/非公募	公募	施設所管課名	建設管理課
施設運営の根拠となる計画等	岸和田市営自転車等駐車場 指定管理業務の事業計画 該当ページP1～P4		

2. 事業報告書の概要

管理業務の実施状況	設備管理については法令に遵守した法定点検・定期保守点検を実施。また、清掃管理については日常的に管理員が行い、綺麗な施設環境の維持に努めた。更に、警備管理についても管理員が施設内を毎日、定期的に巡回業務を行い、不審物、不審者、不正駐車チェックを行った。
運営業務の実施状況	運営にあつては、直接お客様に対応する管理員の能力が一番重要であり、そのため接客サービスやクレーム対応・コンプライアンス等について新規採用時に個別指導を行うとともに日常的な指導を行った。また、東岸和田駅自転車等駐車場以外では、サービス向上のため毎月、統括班長会議を実施し意見交換を行い現場のサービス向上に反映させた。
施設の利用状況	利用者数推移（3か年度分記入してください。）
	令和4年度：370,734人 令和5年度：407,544人 令和6年度：395,059人
	入場料収入等推移（3か年度分記入してください。）
	令和4年度：175,075,980円 令和5年度：184,465,800円 令和6年度：181,025,240円
	上記推移の理由等
	中長期的に見た場合は少子化による学生数の減少や南海とＪＲの駅利用シェアの変化による施設別の増減があるが、一昨年辺りからの状況では、駅周辺における空地利用の安価な民間駐輪場施設の増加の影響が大きいと思われる。また、昨年に機械化した施設では、無人によるサービスの低下は概ね見られず、問題なく推移していると考えられる。

3. モニタリングチェック

総合評価	個別評価・理由・意見等
A1	1 履行確認
	A1 設置目的に基づいて運営が行われ、仕様書に沿った事業計画および提案内容が実施され、法令も遵守されていた。
	2 サービス水準の確認
	A1 公平・平等な取り扱いを実施し、お客様からご意見を反映した運営が出来ていた。
	3 事業収支の確認
	A 管理員の人員配置を見直し人件費を抑制するなどして、支出計画内に抑えることが出来た。
総合評価理由・意見等	
設置目的に沿った運営の履行だけではなく、施設をよりよくなる機器やサービス内容の改善の提案をし、実行された。	

4. 今後の方向性

業務実績を振り返り、今年度どのような取り組みを実施する予定か（今年度の事業計画書等に反映された点）。	概ね計画通りに管理・運営・報告が行われ、利用者アンケート実施によるサービスの向上を行っている。さらなる満足度向上に向けて積極的な管理運営を進めていく予定である。
--	--